

質問回答

2017年2月6日

「レバノン国ホストコミュニティ支援・地方機関能力強化(上水道)のための情報収集・確認調査」

(公示日:2017年1月25日/公示番号:161055)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	【第2業務の目的・内容に関する事項】における7.業務の内容、及び【第3業務実施上の条件】における7.安全配慮事項	事務所は、先方機関の一室を借りられるのでしょうか。そうであれば、事務所を設置する候補となる関係機関名をご教示ください。その場合の、インターネットやコピー機、プリンター等の事務所機器も借りることができますでしょうか。	今回は、先方からの提供はないものとして、プロポーザル/見積りを提出してください。
2	【第2業務の目的・内容に関する事項】における7.業務の内容】	パイロットプロジェクトの実施や主要関係機関からの情報収集を行う際、必要に応じてCPに調査団の地方出張へ同行するケースを想定しておりますが、レバノン政府のCP出張旅費について合意事項はありますでしょうか。支払いが認められている場合、準拠すべき日当宿泊費、交通費の基準についてご教示ください。	MoSAは原則無し、Municipalityや各地のSDCについて出張旅費想定無しです。同行に支払が求められることが明らかになった場合は、契約変更での対応を想定しています。
3	【第2業務の目的・内容に関する事項】における3.業務対象地域	“パイロットプロジェクト等については、同県の北部(Mt Lebanon North)及び南部(Mt. Lebanon South)の自治体”とありますが、山岳レバノン県を中央で2分して北部と南部という区分でよろしいでしょうか。もしくは最北部、最南部の郡を対象ということでしょうか。	山岳レバノン県を中央で2分して北部と南部という区分です。

4	【第 2 業務の目的・内容に関する事項】における 6. (5)パイロットプロジェクトの想定事業内容・規模・実施手法	上下水道施設改修については、“最終的な実施手法については、調査の初期段階において調査団とJICAの協議に基づき決定するが”とありますが、設計・積算・施工監理から再委託の場合も提案のみで見積もりに含めなくてよろしいでしょうか。	現時点では範囲が定まっていないので、提案のみで見積もりに含める必要はありません。
---	---	--	--

以上